

入学前から卒業まで、成長を支える一貫教育

CUCでは、留学生一人ひとりが入学前から卒業まで、主体的に学び、自らの可能性を広げていける一貫した教育・支援体制を整えています。

入学前教育

入学前から日本語教育やオリエンテーションを実施し、教職員との関わりを通じて、個々の特性や日本語能力を把握し、入学後の学修や学生生活支援につなげます。また、大学での学び方や年間スケジュール、各種サポート制度について早い段階から情報を共有し、自ら考え行動する大学生生活のスタートを支援します。

1年次

<留学生クラス(授業期間中に毎週1回実施)>

留学生クラスでは、資格を有する日本語教員によるレベル別の日本語指導を行い、大学での学修に必要な日本語力や専門用語の習得を支援します。あわせて、履修登録や学修の進め方、レポート作成などについても丁寧に指導し、大学での学びに円滑に取り組める基礎を整えます。

■ **日本語能力の把握・学修支援(駿台日本語能力試験(S-JEP)・個別面談)**
駿台日本語能力試験(S-JEP)を実施し、自身の日本語力や課題を把握します。試験結果や個別面談を通じて学修状況を振り返り、今後の学習方法や目標設定につなげます。

■ **キャリアを見据えた基礎的支援**
日本の大学での学びや将来の進路を意識し、早い段階からキャリアに関するガイダンスを行います。本学を卒業した留学生の協力も得ながら、大学での学びとその先の進路とのつながりを考える機会を設け、将来像を具体的に描く力を養います。

■ **交流イベント**
留学生クラスチューターとの交流会をはじめ、日本人学生や他の留学生と交流する機会を設けています。多様な価値観に触れながら学ぶ経験を重ね、安心して大学生活を送るための基盤を築きます。

クラス担任制度 による個別支援

留学生一人ひとりが安心して学修や学生生活に取り組めるよう、クラス担任職員が定期的な面談を行います。

2年次以降は、左記の取り組みに加え、 以下に注力した活動や講座を受講します

2年次

1年次に身につけた日本語力や学修の基礎を土台に、学内外のプログラムへの参加や課外活動など、より実践的な学びに取り組みます。多様な経験を通じて関心分野を広げ、自身の強みや課題を意識しながら、主体的に学びを深めていきます。

3年次

将来の進路を具体的に見据え、キャリア形成に関する面談やガイダンスを行います。インターンシップや学外での活動、卒業生との交流などを通じて、大学での学びと社会とのつながりを意識し、自身の進路について主体的に考える力を養います。

4年次

これまでの学修や経験を振り返りながら、卒業論文の作成や資格取得などに取り組み、学びの集大成とします。あわせて、後輩留学生への関わりなどを通じて、自身の経験を次につなげる機会を持ち、卒業後の進路に向けた準備を進めます。

留学生クラス チューター制

留学生クラスチューターは、留学生クラスの活動の中で、日本人学生が留学生の学修や学生生活をサポートする制度です。

